

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 敬愛

## 目標達成計画

作成日: 令和2年2月16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |   |  |  |            |
|----------|------|---|--|--|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題  | 目標   | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容   | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 49   | <日常的な外出支援><br>感染症予防や天候、エレベーターの故障等により、外出機会が少なく、室内で過ごしていただくことが多かったため、気分転換がしづらい状況だった。                            | ・できるだけ季節を感じるできるように、玄関先での外気浴や敷地内の散歩等、屋外で過ごす時間を増やすこと。<br>・ご家族様の協力を得て、外出機会を増やすこと。 | ①時候の良い時に、玄関先でおやつを食べたり、歌を歌ったり、花や野菜の世話をさせていただいたりする。<br>②敷地内や近場の散歩の支援をする。<br>③ご家族様の協力を得て、買い物や外食、ドライブ等の機会をもつ。<br>④各棟職員が協力して合同で外出支援に取り組む。 | 12ヶ月       |
| 2        | 35   | <災害対策><br>火災時の避難訓練(年2回)に加えて、今年度から「洪水時の避難確保計画」を作成し、同施設2階への避難訓練を実施したが、情報収集の方法や避難方法等で課題が残る訓練であり、改善が必要な事柄が多かったこと。 | ・「洪水時の避難確保計画(マニュアル)」を基本にして、より行動しやすい具体的な行動マニュアルを作成すること。                         | ①防災委員を中心に、<br>▶具体的な行動マニュアルを作成する。<br>▶避難訓練の内容を再考する。<br>▶備蓄品の再検討をする。   | 12ヶ月       |
| 3        |      |   |  |  |            |
| 4        |      |   |  |  |            |
| 5        |      |   |  |  |            |